小松島市 高潮ハザードマップ　東部

凡　例

想定される浸水深

- 3.0 ～ 5.0m
- 2.0 ～ 3.0m
- 1.0 ～ 2.0m
- 0.5 ～ 1.0m
- 0.01 ～ 0.5m

5.0m　2階水没
3.0m　2階床下浸水
2.0m
1.0m
0.5m　1階床下浸水

土砂災害警戒区域(急傾斜)
急傾斜地の崩壊により、生命又は身体に危害が生ずるおそれがあると認められる区域です。

土砂災害特別警戒区域(急傾斜)
急傾斜地の崩壊により、生命又は身体に著しい危害が生ずるおそれがあると認められる区域です。

土砂災害警戒区域(土石流)
土石流の発生により、生命又は身体に危害が生ずるおそれがあると認められる区域です。

土砂災害特別警戒区域(土石流)
土石流の発生により、生命又は身体に著しい危害が生ずるおそれがあると認められる区域です。

※　表示範囲内に土砂災害警戒区域（地すべり）はありません。
※　警戒区域等を越えて被害が発生する場合があります。

- No. 指定緊急避難場所
- 市役所
- 警察署・交番・駐在所
- 水 水位観測所
- 防 水防倉庫
- 消防本部・消防団
- 雨 雨量観測所
- 救急告示病院
- 市町村界
- 避難時の危険箇所(常襲冠水箇所)通行が困難な場合があります。

早期立退き避難が必要な区域

最上階が浸水するおそれのある家屋

想定される浸水深が 0.5 ～ 3.0mで1階建て、3.0 ～ 5.0mで2階建ての最上階が浸水するおそれがあります。

土砂災害の種類と前兆現象

急傾斜地の崩壊

集中豪雨や台風あるいは地震等で地山がゆるみ、斜面が崩れ落ちる現象をいいます。

前兆現象
- がけから急に水がわき出す
- わき水が濁る
- がけに亀裂が入る
- 小石がパラパラと落ちてくる
- がけから音がする

土石流

山腹や川底の土石あるいは土砂が長雨や集中豪雨によって、一挙に谷や斜面を流下する現象をいいます。

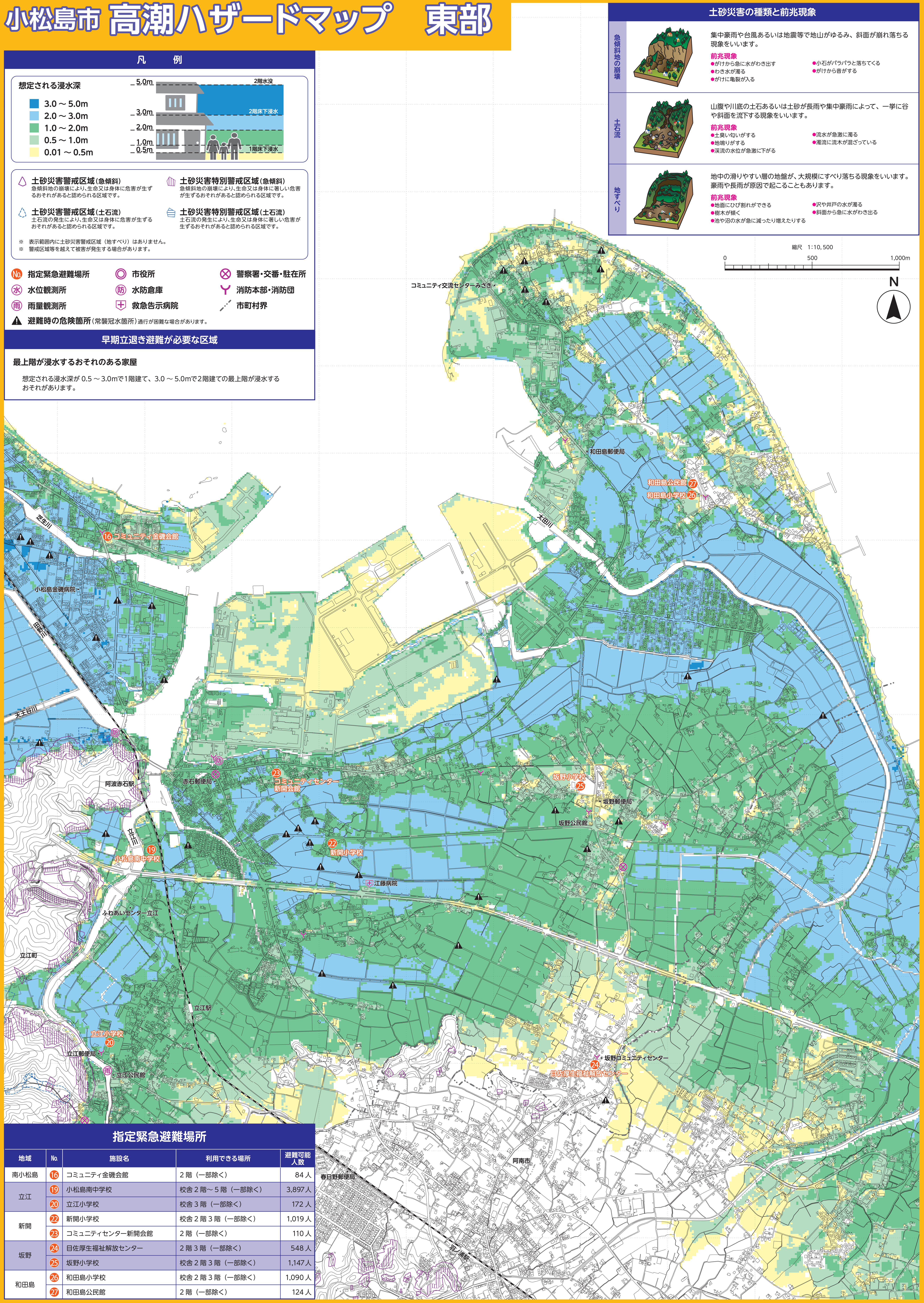
前兆現象
- 土臭い匂いがする
- 地鳴りがする
- 渓流の水位が急激に下がる
- 流水が急激に濁る
- 濁流に流木が混ざっている

地すべり

地中の滑りやすい層の地盤が、大規模にすべり落ちる現象をいいます。豪雨や長雨が原因で起こることもあります。

前兆現象
- 地面にひび割れができる
- 樹木が傾く
- 池や沼の水が急に減ったり増えたりする
- 沢や井戸の水が濁る
- 斜面から急に水がわき出る

縮尺　1:10,500
0　500　1,000m
N

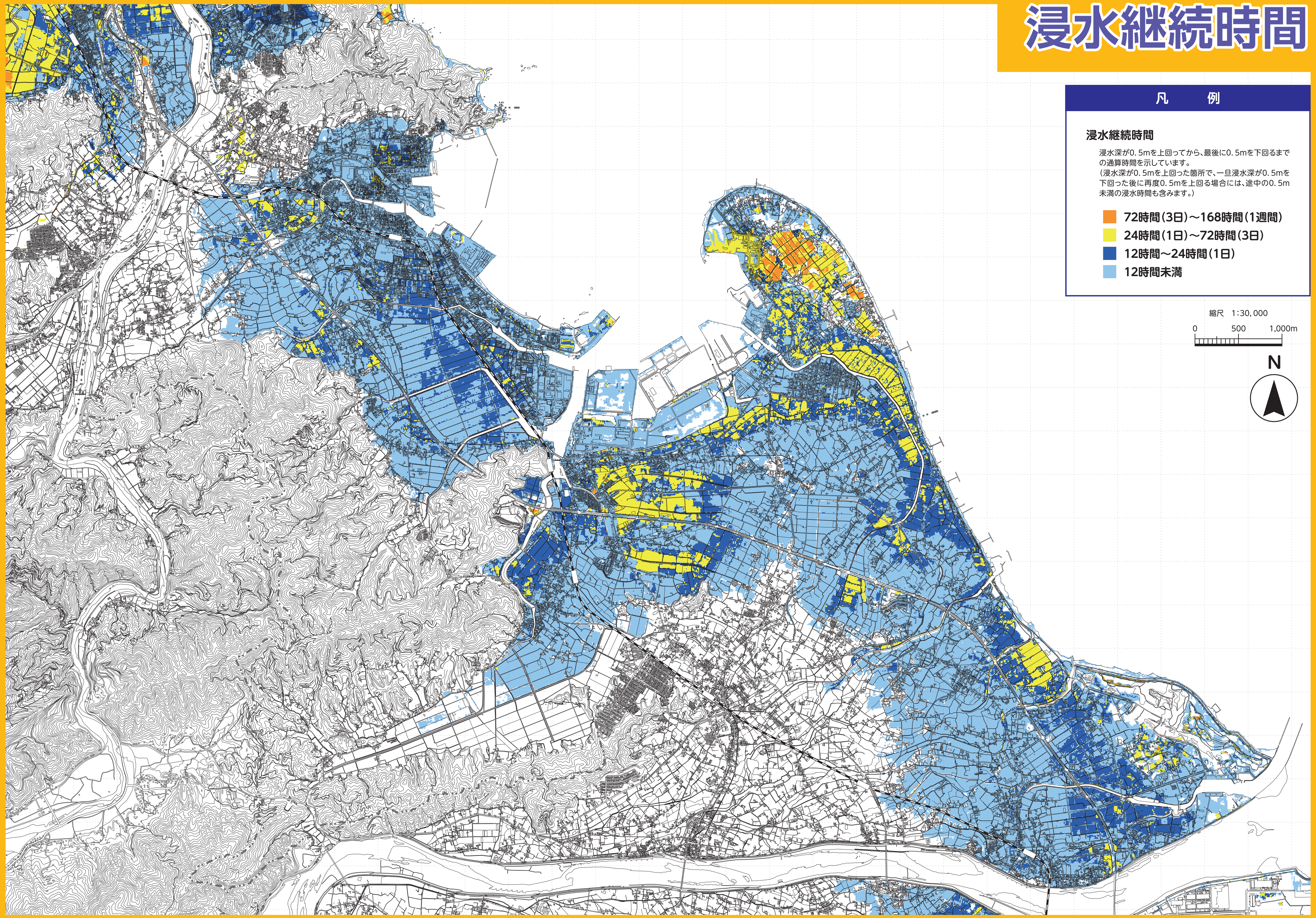


指定緊急避難場所

地域	No.	施設名	利用できる場所	避難可能人数
南小松島	16	コミュニティ金磯会館	2 階（一部除く）	84 人
立江	19	小松島南中学校	校舎 2 階～ 5 階（一部除く）	3,897 人
	20	立江小学校	校舎 3 階（一部除く）	172 人
新開	22	新開小学校	校舎 2 階 3 階（一部除く）	1,019 人
	23	コミュニティセンター新開会館	2 階（一部除く）	110 人
坂野	24	目佐厚生福祉解放センター	2 階 3 階（一部除く）	548 人
	25	坂野小学校	校舎 2 階 3 階（一部除く）	1,147 人
和田島	26	和田島小学校	校舎 2 階 3 階（一部除く）	1,090 人
	27	和田島公民館	2 階（一部除く）	124 人

マップ内の点線枠は500m間隔

浸水継続時間



凡　例

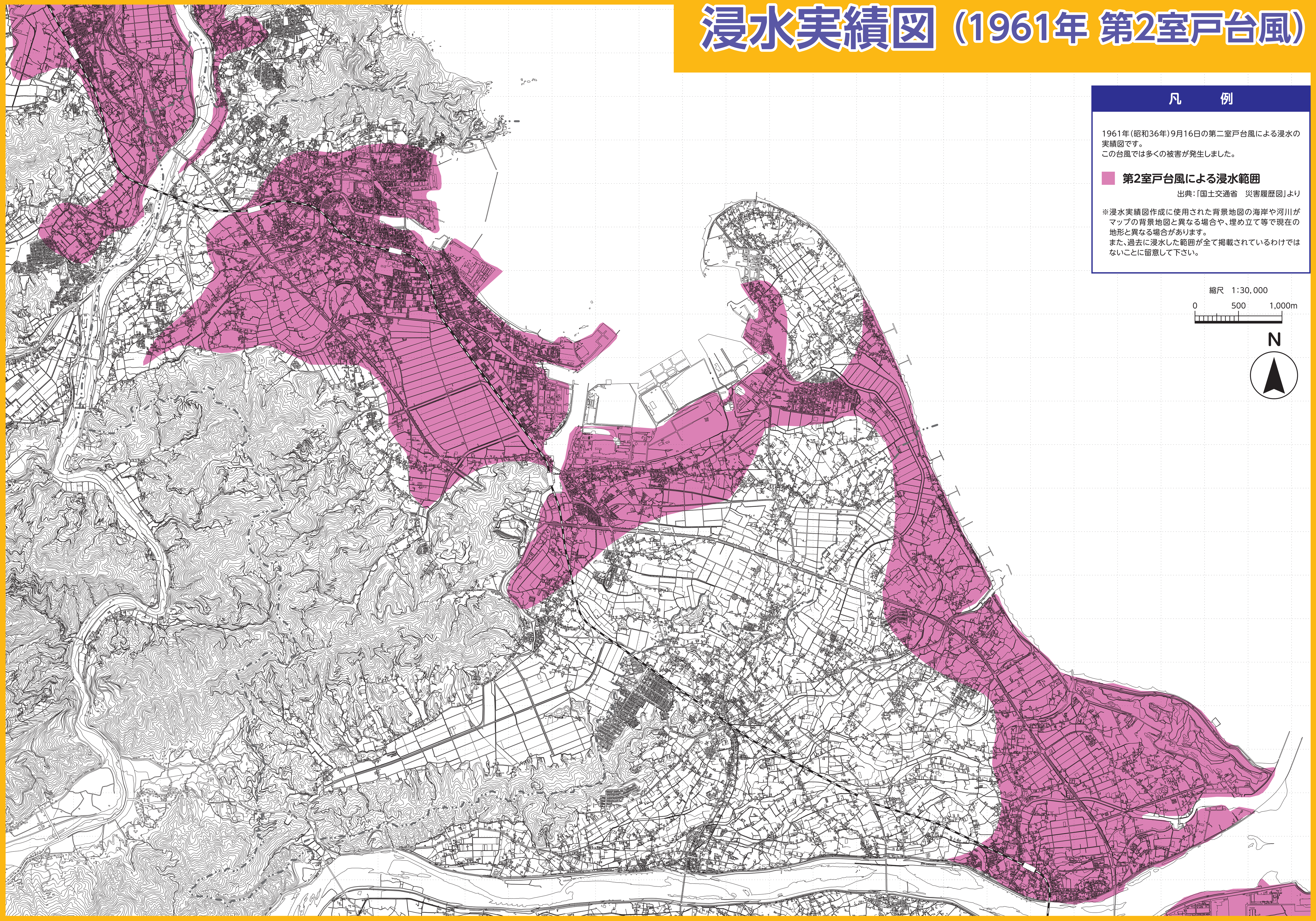
浸水継続時間

浸水深が0.5mを上回ってから、最後に0.5mを下回るまでの通算時間を示しています。
(浸水深が0.5mを上回った箇所で、一旦浸水深が0.5mを下回った後に再度0.5mを上回る場合には、途中の0.5m未満の浸水時間も含みます。)

- 72時間(3日)～168時間(1週間)
- 24時間(1日)～72時間(3日)
- 12時間～24時間(1日)
- 12時間未満

縮尺　1:30,000
0　500　1,000m
N

浸水実績図（1961年 第2室戸台風）



凡　例

1961年(昭和36年)9月16日の第二室戸台風による浸水の実績図です。
この台風では多くの被害が発生しました。

第2室戸台風による浸水範囲

出典:「国土交通省　災害履歴図」より

※浸水実績図作成に使用された背景地図の海岸や河川がマップの背景地図と異なる場合や、埋め立て等で現在の地形と異なる場合があります。
また、過去に浸水した範囲が全て掲載されているわけではないことに留意して下さい。

縮尺　1:30,000
0　500　1,000m
N

この地図は、国土地理院の基盤地図情報（R2JHs884）に対し、建物や地形等を加工編集したものです。